

1 国語に関する調査

【特長】

- 文章の種類とその特徴について理解することができている。これからも様々な言語活動を通して、話や文章の種類とその特徴を意識させる指導を大切にしたい。
- 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができている。今後も読書タイムなどを通して、多くの文章に親しませ、読む目的を明確にする指導を大切にしたい。

【課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られる。言語活動の中で、漢字の持つ意味を考えて使う習慣を身に付けさせたい。
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題が見られる。学習活動の中で、文章の内容や構造をとらえ、既存の知識や体験などと結び付けて自分の考えをまとめることができるような指導を大切にしたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- 日常生活の場面の数量の関係に着目し、伴って変わる二つの数量について考察できている。今後も変化の規則性に着目したり、筋道を立てて考えたりすることを大切にしたい。
- 正方形の意味や性質について理解できている。観察や構成などの活動を通して、図形の性質や計量について考察することを大切にしたい。

【課題】

- 図形を構成する要素などに着目して、図形の面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題が見られる。操作活動などを通して、図形の特徴をとらえ、面積を比較検討した結果を言葉で説明する指導を大切にしたい。
- $(2 \text{ 位数}) \div (1 \text{ 位数})$ の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題が見られる。筆算を具体物や図に表すことで、式と関連付けて考察できるような指導を大切にしたい。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童や「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童が多いことから、児童間にあたたかな人間関係が築かれていることが考えられる。
- ・「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくある」と回答した児童が多いことから、家庭や地域、学校に居場所が築かれていることがうかがえる。

【課題】

- ・国語や算数の勉強は大切で、将来、社会に出たときに役立つと考えている児童は多いが、好きだと回答した児童は少ない傾向が見られる。
- ・地域行事が再開されているが、参加率は低く、地域や社会をよくするために何かしてみたいと回答した児童も多くはない。地域や社会で起こっている問題・出来事への関心が低いと考えられる。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・物事に素直に取り組む児童が多く、学習の姿勢は身に付いてきている。今後は、主体的に取り組めるよう児童の努力や成長を大いに認め、励ましていきたい。
- ・低学年から朝と昼のモジュール学習で基礎的・基本的な学習内容の定着を図ってきた。今後は、学び直しの観点から内容を精査し、取り組んでいきたい。
- ・「きいて、考えて、つなげる」学びを実践するためにステップ表を活用した授業づくりを継続していきたい。
- ・授業や行事を計画する際には、児童が決めたり、選択したりする場面を多く取り入れている。今後も作り上げることの楽しさや達成感を味わえるようにしていきたい。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・読書や家庭学習について、お子さんが自分で計画を立てて意欲的に取り組むとともに、それらが習慣化できるようご協力をお願いします。
- ・スマートフォンやタブレットなどの情報端末を使わせる場合は、モラルやルールについてお子さんと十分に話し合い、健康・安全面に留意してください。
- ・地域に関心が持てるように、地域行事への参加を促すことで、子どもたちが地域に見守られていることを実感できるようにしていきましょう。